

木材ジャーナル名古屋・世ぶ

令和4年1月号 No.176

名古屋木材組合
名古屋港木材産業協同組合



“いま、木に本気” くらしに活かそう木の良さを



年頭のごあいさつ

名古屋木材組合
組合長 西垣 洋一

2022年 新年の干支「壬寅（みずのえとら・じんいん）」に思う

陽気を孕（はら）む、春の胎動を助く年！！

ウッドショック 第2幕 – サプライチェーン（供給連鎖）の再構築

新年を迎え謹んで新春のお慶びを申し上げます。
旧年中は皆様には、組合の活動に格別のご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。
コロナ禍の中迎えた2022年の干支は、「壬寅（みずのえとら・じんいん）」になります。「壬」の意味は「妊に通じ、陽気を下に妊」、厳冬に耐えて内に蓄えた陽気で次代の礎となること。土の下で芽が膨らんで土がぐっと盛り上がっている様子。「寅」は「蟠（ミミズ）」に通じ、春の発芽の状態、豊穡を助けるミミズが土の中で動き、芽吹きが始まった状態。暖かくなって虫たちが動き出し、春の胎動を感じさせるイメージになります。これらを合わせて考えると、2022年の干支「壬寅」は、「陽気を孕み、春の胎動を助く」、冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれることを示唆しています。

ウッドショック 第2幕 の始まり！！

昨年、木材業界は、米国の住宅需要拡大を契機に「ウッドショック」に見舞われ、資材不足・価格高騰の波に襲われました。只、資材不足・価格高騰は、原油・食料品・半導体等とあらゆる分野に及ぶマテリアル（資源）ショックであり、本年はインフレ時代、ウッドショックの第2幕の始まりを予想させます。

循環型社会・脱炭素社会を迎えるにあたり、日本は2050年カーボンニュートラルの実現、2030年迄に温室効果ガスを2013年比で46%削減を国際公約としています。我々の森林・林業・木材業界には、CO₂を吸収する森林の公益性や木造住宅の推進によるCO₂固定、製品化でのCO₂負荷減などで、その役割が期待されています。今まで以上に資材の安定供給という責務が増しています。昨年は、コロナ禍による工場停止・人手不足による供給力が低下している状況に、米国での空前の住宅ブームにより木材需要が一気に上昇、資材不足が顕在化、価格上昇を引き起こしました。その状況に拍車をかけたのが、コンテナ不足に代表されるサプライチェーンの混乱と分断です。

サプライチェーン（供給連鎖）の再構築

サプライチェーンは、資材の購買物流、生産、製品販売にかかわる出荷物流の3つの段階からなります。現在の業界の状況は、コロナ禍による労働力の減少が、作業の遅れ、船舶やコンテナの滞留、更に原油高は輸送コスト高による原料高を招きました。そして資材入手の遅れが、プレカットや製材メーカーの生産に影響、受注制限に追い込まれ、更に出荷物流では、納期遅れ、工程の遅れを生んでいます。正に負の連鎖が起こっている状況です。

住宅資材（柱や桁・土台等）の6割近くを外材に依存する中、輸入木材のサプライチェーンの再構築が急がれるのですが、世界の木材需要増の中、市場での地位低下が著しい日本は、世界の動きに取り残されています。今後、業界が木材の安定供給体制を図る上で重要なのは、国産材でのサプライチェーンを構築し直し、外材と国産材の両輪での供給体制を構築することになります。幸いにも日本には先人が造った豊富な森林資源が育成されています。只、国産材供給の構造が小規模多元化しており、そこがボトルネックとなり、市場のニーズに柔軟に対応できる段階にまで至っていないのが現状です。

安定供給体制を築くには、業界を挙げて国産材原木供給（川上）・製材設備（川中）・流通在庫機能（川下）すべてに亘るサプライチェーンの再構築が必要です。川上～川中～川下が互いに刺激し合う形のバリューチェーン（VC 価値を認め合う連鎖）で業界が一体化することに他なりません。

最後に今、我々が持たなければならない覚悟を示す干支にちなんだ言葉を紹介させていただきます。皆様のご健康と事業発展を心から祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

虎^{うそぶ} 嘯 け ば 風 騒 ぐ

“ 虎が咆哮し、大地を疾駆すれば、風が天を舞い上がる。

志・熱意がある者がひとたび起てば、たちまち天下社会に風雲を巻き起こす。

じっと引っ込んでいては誰も相手にしてくれない。

決断し、敢然と起き上がり、躊躇なく物事を進めれば、時勢は呼応する。 ”

年頭のごあいさつ



名古屋港木材産業協同組合
理事長 服部 伸一

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は木産協の活動についてご理解ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

2021年は残念ながら新型コロナウイルスの終息は迎えられず、引き続き感染拡大の波に一喜一憂させられた一年だったと振り返っています。

景気の良し悪しは業種によって大きく異なり、最高益の企業が続出の業種もある一方、旅行や飲食のように新型コロナの影響により売上の低迷が長引き大変な試練に直面している業種もあります。

木材業界につきましては比較的堅調な需要に支えられた一年であると感じていますが、ウッドショックと呼ばれる材の入手困難と価格の高騰がこれまで経験したことのないレベルで起こり、業界各社は材料確保にたいへん苦しみました。もはやこの業界は国内の需給を超えた世界規模の資源獲得競争や輸送網のひっ迫によって計り知れない影響を受けることを思い知らされました。

しかしながら一方で戦後、役割や必要性が十分に認識されず、低価格による採算割れや慢性的な薄利に苦しんできた林業や製材工場などの川上において労働の成果が価格に反映され、その結果、木材生産に係る働き手が増え、産業として健全に成長するきっかけになることを期待します。

また、2021年は世界が脱炭素社会に向け大きく舵を切った年でもありました。昨年10月1日には「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が施行され、国産材、輸入材にかかわらず再生可能な環境貢献度の高い資源である木材の優位性が高まると高まっていくものと思われます。

このように木材の需要拡大が期待され、不安定な供給状況の中、これまで無駄と見なされがちであった木材のストック機能や国内での生産物流機能が川下へのスムーズな製品供給を切れ目なく行う為に必要不可欠であると再認識されており、木材業者の撤退が続いてきた西部港木材団地においても潮目は変わっていくと大きく期待されます。

西部港木材団地は国際総合港湾である名古屋港湾地域に位置し、近年、高速道路等インフラの整備が進む中で、プレカット工場、木材市場、木材加工工場では国産材の使用量も増加しており、その有用性はますます高まっています。木材の安定供給に対する社会からの要請が高まる中、西部木材港は立地企業のみならず木材業界やその関連する多くの産業にとって必要不可欠な存在であり、木産協は引き続き行政との窓口としてその役割を果たしてまいります。

皆様のご多幸を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

お知らせ

西二区物流センター南1号倉庫(名港海運(株))見学会

12月6日(月曜日)午後1時30分より、名港海運(株)さんの西二区物流センター南1号倉庫を名古屋港木材産業協同組合の参加者30人で見学させていただきました。

この倉庫は津波発生時などに周辺の勤労者が一時的に避難させてもらえるよう飛鳥村役場と名港海運(株)が協定を結び「一時避難場所」として開設される役割を担っていることから今回の見学会が開催されました。この物流センターは、伊勢湾岸道からも名古屋第二環状線からもアクセスがよく全国的高速道路網に直結していて大変便利なところにあります。

延べ床面積95,736㎡、5階建て高さ32m、1階部分の地盤の高さはN P (名古屋港基準面)+5.867mあり、東南海地震の想定津波の高さN P+4.98mより高く造られています。

最初に5階の避難所ともなる会議室で、社史と施設概要のビデオを見せていただき、その後センター内を案内してもらいました。

この施設の最新設備の優れたところに感心すると共に、安全に避難させてもらえる場所があることに安心感を持ちました。

いざという時は避難しましょう。



階段を登る参加者



5階ラウンジで説明を受ける

☆☆☆ 西部臨海安全ニュース ☆☆☆

1年を安心・安全に過ごすために

明けましておめでとうございます。

蟹江警察署は、本年も多発する侵入盗・自動車盗・特殊詐欺等の犯罪を抑止するために、防犯広報、防犯啓発活動等を推進します。皆様方におかれましては、犯罪被害者とならないように、多くの防犯対策を実践するようお願いいたします。

当署では、「パトネットあいち」や「すぐメール」といったツールにより、防犯対策等の情報発信をしています。

下記アドレス及びURLからメール登録をお願いします。

・パトネットあいち m.patnet@cep.jp ・すぐメール <https://service.sugumail.com/aichipolice/member/>

蟹江警察署 生活安全課 生活安全係 TEL.0567-95-0110

◆ 広告コーナー

集塵装置の省電力・安全 ご提案します!!

木質バイオマスの利活用

■バグフィルター集塵機	■破砕機 ウッドグラインダー	■木質ペレット製造装置
■サイクロン集塵機	■粉砕機 ファンシュレッター	■ブリケット
■定量排出装置	■火花探知器・安全装置	■送排風機
■トラック積載装置	■異物除去器	■ダクト部品

INOUE 快適な環境づくりに取り組む **井上電設株式会社**

052-322-5271 <https://www.inoue-d.co.jp>

KMEW

TOTAL COORDINATE

屋根材 外壁材 雨とい

ケイミューの外装材

ケイミューが培ってきた
技術と経験で、
屋根・壁・雨といを
トータルにご提案します。

ケイミュー株式会社 [本社] 〒540-6013 大阪府大阪市中央区城見1-2-27 クリススタルタワー 13F
ケイミューは「パナソニック」と「クボタ」が出資している両社のグループ会社です。

お客様ご相談窓口 0570-005-611 ●受付時間: 月～金 9:00～17:00

発行 名古屋木材組合

発行者 西垣 洋一

〒460-0017 名古屋市中区松原2-18-10

TEL <052> 331-9386

FAX <052> 322-3376

【編集】名古屋木材組合広報委員会

発行 名古屋港木材産業協同組合

発行者 服部 伸一

〒490-1444 海部郡飛鳥村木場1-74

TEL <0567> 57-2017

FAX <0567> 57-2018

【編集】名古屋港木材産業協同組合広報委員会